## 地域貢献活動実施状況報告書

令和6年7月30日

名古屋市長

報告者 住 所 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 氏 名 みずほ信託銀行株式会社 代表取締役 笹田 賢一

名古屋市商業者等による地域貢献活動の推進に関する条例運用要綱第15条第1項の 規定により、次のとおり報告します。

大規模小売店舗の名称				;称	なるぱーく
大規模小売店舗の所在地				E地	名古屋市緑区浦里三丁目 232 番
地域貢献活動の実施に関する基本的な方針					地域に密着した、また地域とともに発展する商業施設運営を目指します。
連絡先	担	当	部	署	なるぱーく運営管理室
产 们 儿	電	話	番	号	052-899-3208

	分野	項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期
地域貢献活動の実施状況	1 地域づくり	①町の美化	地域の清掃活動の 実施	<ul><li>・外構・敷地内の定期清掃</li><li>・地域一斉清掃活動への参加</li></ul>	通年
			ノーポイ運動の推 進	・空き缶・空きびん・たばこの吸い 殻等の投げ捨て防止運動の実施、 協力	通年
			落書き消し活動の 推進	・落書き消し活動への参加、協力	通年
			違反広告物をなく す運動への参加・ 協力	・違反広告物をなくす運動への協力	通年
			まちを美しくする 植花	・「花水緑の会」との連携	通年
			協力団体への参 加・協力	・清掃及びイベント協力	通年
		②交通安全	交通安全の普及・ 啓発	<ul><li>・各種交通安全運動への協力(ポスター掲示等)</li><li>違法駐車、青空駐車追放パトロールへの協力</li><li>交通安全強化期間に館内放送</li><li>・親子交通安全教室開催</li></ul>	通年
				・防犯&盗難防止キャンペーン開催	
			自転車の安全利用 促進	<ul><li>・店舗周辺の放置自転車の撤去への 協力</li></ul>	通年
			事故防止	・屋外防犯カメラの更新	通年
		<ul><li>③地域の祭り・スポーツ・文化活動</li></ul>	地域の祭り、伝統 行事、文化活動、地 域レクリエーショ ン大会等への参 加・協力	・片平学区後援によるなるみ祭りの開催への協力	8月
			スポーツの普及	・ダンスイベントの開催	適宜

		店舗の空きスペー スの地域への開放	・子育て支援団体へのイベント場所提供	通年
	④地域商業 関係団体等 との連携	地域商業関係団体等への加入・協力	・施設として鳴海商工会へ加入	通年
		大型店と商店街や 地域の小売店との 共生・連携	・商工会等が実施するイベントへの協力	通年
	<ul><li>⑤まちづく</li><li>りに取り組</li><li>む団体等と</li><li>の連携</li></ul>	<ul><li>NPO、ボランティア</li><li>団体等の活動への</li><li>参加・協力</li></ul>	・地域づくりに取り組む NPO、ボランティア団体の活動への催事スペースへの貸し出し	通年
	⑥地元産品 の積極的な	地産地消の取り組みの推進	<ul><li>・スーパーマーケットにより地産地 消コーナーやイベントの開催</li></ul>	適宜
	PRと販売促進	名古屋の農産物の ブランド化	・愛知県産のマスカット桃等を帰省 時贈答品として特別コーナーを設け 訴求販売。	盆·正月 等帰省時 期
	⑦その他	活気と魅力ある商 業地づくりへの貢 献	・地域3学区と施設が連携して企画実施の夏祭り「なるみ祭り」の開催	8月
		地域との対話・関 わりづくり	・地域3学区と施設が連携して企画 実施の夏祭り「なるみ祭り」の開催	8月
			・施設植栽一部の管理を、街の緑化 を推進する行政地域連携団体「花・ 水・緑の会」に委託し地域連携を行 っている	通年
2	①生活安全	街頭犯罪防止への 取り組み	・街頭犯罪予防キャンペーンへの協 力(ポスターの掲示等)	通年
防 犯	②青少年健 全育成	非行防止対策の実施	・非行防止パトロールへの協力(ポ スターの掲示等)	通年

		子ども見守り活動の実施	・館内遊具施設での見守りスペース設置	通年
		青少年の健全育成	・防犯や青少年非行防止のための声かけ	通年
	③店舗敷地 内外におけ る防犯対策	防犯対策の実施	・見通しを確保した商品陳列 ・防犯カメラの設置 ・警備員や従業員による定期的な巡 回の実施 ・営業時間外における駐車場出入口 の施錠	通年
	<ul><li>④緊急通報</li><li>体制</li></ul>	事件・事故発生時 の緊急通報体制の 確立	・店舗、店舗周辺での事件発生時に おける警察への通報要領の策定、 迅速な避難誘導措置等の緊急通報 体制の確立	通年
	⑤その他	再犯防止の協力	・犯罪抑止のため、所轄の緑警察署 と連携、緑警察署との合同防犯訓 練実施 ・テナントへの注意喚起	通年
		照明による犯罪抑 制	・夜間における照明の点灯	通年
	①災害への	発災への準備	・地域の自主防災訓練への協力	通年
	備え	防火運動・放火さ れない環境づくり	・年2回の消防、防災訓練の実施	6月、11月
3		雨水流出抑制	<ul><li>土嚢準備</li></ul>	通年
防 災	②災害発生 時の活動	自然災害発生時の 救助・復旧活動	・駐車場、店舗や多目的部分を災害 時の一時避難場所として提供 ・入居テナントへの協力要請の実施	通年
	③その他	防災への支援・協 力	<ul><li>・AED(自動体外式除細動器)の 設置</li><li>・従業員の救命講習受講の促進</li></ul>	通年
4 自然環境	①3Rの推 進	リデュース (発生 抑制)	<ul><li>・食品廃棄物の排出抑制、生ごみの 資源化</li><li>・レジ袋有料化等レジ袋削減の実施</li><li>・簡易包装の実施</li></ul>	通年
環 境 ———		リユース (再使用)	・リユースショップの誘致、営業	通年

	1			1
		リサイクル (再生 利用)	・資源回収ボックスの設置 ・分別排出、分別収集の徹底	通年
	②省エネル ギー対策	CO <sub>2</sub> の削減	・省エネ型照明器具(共用部のLE D化)の設置	通年
		再生可能エネルギ 一電力の利用	・太陽光発電装置の設置の検討	通年
	③環境マネ ジメントシ ステムの導 入	SDG s への取り組 み	<ul><li>・ゴミの削減、夏の館内温度下降対策などに取り組んでいる。</li><li>・トラッキング付非化石証書を活用しクリーンエネルギーに取り組む</li></ul>	通年
	④自動車に 頼らない店 舗展開	公共交通機関の利 用促進	<ul><li>・店頭ポスター、ホームページでの</li><li>告知</li></ul>	通年
	<ul><li>⑤ヒートア イランド・地 球温暖化対 策</li></ul>	都市緑化への取り組み	・屋上、壁面緑化の実施	通年
		低炭素都市への取 り組み	・厨房除外設備設置施設	通年
	⑥その他	自然環境に関する 取り組み	• 厨房除外設備設置施設	通年
	①健康づくり	健康増進の普及・ 啓発	・身体を動かすイベントの開催	適宜
5	②障害者・高 齢者への配 慮	障害者への配慮	・点字ブロック、身障者用トイレ(オ ストメイト対応)の設置	通年
健康		高齢者への配慮	・共用部通路に休憩椅子を多数設置	通年
· 福 祉 ·	③子育で·家 庭教育支援	子育て家庭への応援	<ul><li>・赤ちゃんルームの設置</li></ul>	通年
子育て		子どもの健やかな 成長	・屋内遊園地の設置、知育教室のイベント開催により、親子で体験、参加できる機会を提供	通年
	④子ども・ 若者の応援	子ども・若者の応 援	・自由研究ワークショップなどを開催	通年

		<b>⑤</b> ユニバー	ユニバーサルデザ		
		サルデザイ ン・バリアフ リー	インの導入	・ユニバーサルデザイン関連商品の取扱い	通年
	6 雇	①地域雇用	就業機会の確保	・地域からの優先的な採用の実施 ・障害者、高齢者の積極的な雇用へ の協力	通年
		②労働環境	働きやすい職場環 境の整備	・正社員採用について配慮	通年
	用・労働	③男女平等 参画	男女平等参画の推 進	・法令遵守に努める	通年
		④その他	地域貢献活動に向 けた従業員の能力 開発	・地域貢献活動への従業員教育、地域貢献意識の醸成(CSR 回や ESG 研修の実施等)	通年
	7 撤退等	①店舗閉鎖 時・核テナン ト撤退時の 対策	早期の情報開示・ 提供	・早期の情報開示	通年
			後継店の確保	<ul><li>・失業者の発生や地域住民の買物の 利便性の低下を極力抑えるための後 継店、大型店継承者の確保</li></ul>	通年
			従業員の雇用の確 保	・撤退テナントに従業員の配置転換 や再就職支援等による雇用の確保 を要望	通年
			店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止	・適切な建物管理による店舗閉鎖に伴う周辺環境悪化の防止	通年
		①その他地 域貢献への	周辺の街並みづく り・魅力発信	・敷地内の緑化、植樹等良好な景観 形成を保てるよう計画	通年
	8 その他	取り組み	公共施設等への経 済的支援	・警察が取り組む啓発活動において PR場所の無償提供	適宜
			買物の選択肢の多 様化	· 施設內專門店 40 店舗展開	通年
			慈善活動の実施	・献血スペースの提供	適宜